報道関係各位

日本メドトロニック株式会社

2016 年 9 月 5 日

日本メドトロニック 「Reveal LINQ®（リビール リンク）」を販売開始
低侵襲の植込み型心臓モニタ、従来品より 87%小型化
原因不明の失神を長期間モニタリング、潜因性脳梗塞の患者さんにも適応拡大

日本メドトロニック株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 島田隆）は、原因が特定できない失神に加え、潜因性脳梗塞の患者さんの診断に使用する植込み型心臓モニタ「Reveal LINQ®（リビール リンク）」を、2016 年 9 月 1 日（木）から全国で販売を開始しました。従来品と比べて、体積比で 87%小型化しながらも、データの蓄積量を 20%増加させ、従来の植込む（インプラント）イメージの手術を変え、体内にインサーション（挿入）するというコンセプトで開発されたものです。これにより、従来品と比較して、挿入時の手技が簡略化され、低侵襲が実現できます。

Reveal LINQ®（販売名：メドトロニック Reveal LINQ 医療機器承認番号：22800BZX00111000）

Reveal LINQ®とは

「Reveal LINQ®」は胸部皮下に挿入し、最長 3 年間の持続的な心電図モニタリングが可能です。いつ起こるか分からない失神や、潜因性脳梗塞の主な原因の一つと言われる心房細動は、一般的に行われているホルター心電図検査や体外式ループレコーダーによる検査では検査時間が短く、検出し難いと言われています。同製品を使用することで、失神が起きた際の心電図を調べることや、潜因性脳梗塞患者さんに心房細動があるか調べることができるので、症状が心臓の病気に

由来するものなのかどうかを医師が判断する手助けになります。なお、「Reveal LINQ®」は、条件付きで 1.5 または 3 テスラの MRI 検査が可能です。

Reveal LINQ®の特長

① 挿入時の操作を簡略化し医師の負担低減

医師が挿入する際の手術時間を短縮できるよう手技を簡略化しました。手術時間が短縮されることにより患者さんの負担も軽減されます。

② 患者さんご自身も気づかない不整脈を自動的に医師へ送信可能

「Reveal LINQ®」が自動的に記録した不整脈を医師に送信することができます。これにより、従来は必要とされていた蓄積したデータ確認のための通院が不要となります。

③ 潜因性脳梗塞にも保険適用

近年新たな研究により、潜因性脳梗塞の患者さんにおける心房細動の検出に、植込み型心臓モニタによる長期間のモニタリングが有効であることが明らかになりました。「Reveal LINQ®」は潜因性脳梗塞の患者さんに使用した場合にも保険適用となるため、脳梗塞の再発予防にも役立つことが期待されます。

済生会熊本病院循環器内科の奥村謙医師は次のように述べています。「日常診療の現場において、患者様に提供する医療テクノロジーは日々進歩しています。この最新デバイス「Reveal LINQ®」により、今まで検出できなかった病気の原因を特定することが可能となり、より有効で安全な治療につながることを期待しています。何よりも、原因が特定されずに不安な生活を送られている患者様にとって大きなメリットとなるでしょう。」

【失神とは】

失神は、脳全体に十分な血液が供給されなくなったために一時的に意識を失うものとされています。失神の原因は多岐にわたりますが、よくある原因として、①神経の調節機能の障害によるもの②起立性低血圧によるもの③心臓の病気が原因となるもの、が挙げられます。失神の原因疾患は致死性のものである場合もあり、心臓の病気が原因となる場合には重篤な症状につながる可能性があります。日本では、毎年 20 万人の失神患者が病院に搬送されていると推定され、そのうち 20～30%は従来の検査方法では診断できない原因不明失神とされています。※1

【潜因性脳梗塞とは】

脳梗塞の多くは脳血管の病変や、心臓などでできた血栓による塞栓症が原因と考えられていますが、十分な精査にもかかわらず原因が特定できない脳梗塞が潜因性脳梗塞です。これらの大半は塞栓源不明塞栓症と考えられ、原因の一つとして潜在性心房細動が注目されています。潜因性脳梗塞の頻度は研究によって差があり、原因不明の脳梗塞は全体の 16～39%と報告されています。※2

※1 失神の診断・治療ガイドライン（2012 年改訂版））

※2 Hart RG, Diener HC, Coutts SB, et al: Embolic strokes of undetermined source: the case for a new clinical construct. Lancet Neurol 13: 429-438, 2014

【日本メドトロニック株式会社 （Medtronic Japan Co., Ltd.）について】
日本メドトロニックは 1975 年の設立以来 40 年以上にわたり、生体工学技術を応用し、慢性疾患をお持ちの方々の痛みをやわらげ、健康を回復し、生命を延ばす医療機器を通して人類の福祉に貢献することを目指しています。Medtronic plc が提供する先端医療技術は、心臓疾患をはじめ、パーキンソン病、糖尿病、脊椎疾患、脳疾患、慢性的な痛みなど慢性疾患を広くカバーしています。
Web サイト http://www.medtronic.co.jp

なお、将来の業績見通しに関わるすべての記述は、メドトロニックが米国証券取引委員会に提出する定期報告書に記載されているようなリスクや不確定要素の影響を受ける場合があります。実際の業績は予想と著しく異なる可能性があります。